

# はじめのいっぽ

北本市立北小学校  
第1学年  
6月号  
令和6年5月31日

## 頑張っています！

入学して早2ヶ月。学校生活のリズムがわかるようになり、授業中も休み時間も生き生きとして楽しそうに過ごせるようになりました。給食当番やそうじにも一生懸命取り組み、友だちに優しい言葉をかけてあげている場面も見られます。子どもたちが心身ともに元気に生活できるように見守り、支援していきたいと思います。



## プールでの学習が始まります！

### ☆プールに入るときお願い☆

- ①プールセットの用意（先日配付しました「1ねんせいれんらく」（プール指導）をご覧ください。）
- ②髪の毛の長い子は、安全面と衛生面からゴムひもなどで髪の毛をまとめ、帽子をかぶりやすいようにしておいてください。（ヘアピンは危ないのでつけないようにしてください）  
学習を楽しく進める上で水に顔をつけられるようにお家でも練習をお願いします。
- ③プールがある日には登校時の天気に関わらずプールカード・プールセットのご用意をお願いします。（ただし、悪天候で安全に登校できない場合は持たせなくて結構です）
- ④体育着はいつも通りに学校に置いておきます。週の初めに持ってきてください。（天候不良でプールに入れないときや、プール見学時に使います）
- ⑤水着、帽子、パンツ、シャツ、靴下など、すべての衣類や持ち物に名前を書いてください。

- ☆ 水着を着る練習をしますので、**6月7日（金）**にプールセットを持たせてください。
- ☆ プールカードは **12日（水）**から記入・捺印して持たせてください。プールの時間割を裏面に載せましたのでご確認ください。記入漏れが一項目でもあった場合は、安全管理上プールに入ることはできません。学校からの確認連絡はいたしませんのでお気をつけください。
- ☆ 家でも一人で水着を着たり、帽子をかぶったりできるように練習をしてください。髪の毛の長い子は、帽子をかぶるのが難しいです。水着の腰にひもがある場合は体育着のハーフパンツのひものように、自分で縛れるようにするか、ゴムに変えてください。
- ☆ 耳鼻科と眼科の治療は、早めに行い、医師から「プール参加可」の確認をしてください。
- ☆ 水質維持のため絆創膏などをつけたままプールに入るとはできません。絆創膏を付けている場合は見学となります。
- ☆ 1年生のプールは水慣れを目的としていますので、ゴーグルは原則使用しません。特別な事情がある場合はご連絡ください。

## フールの時間



6月12(水) 3・4時間目  
 19(水) 2・3時間目  
 26(水) 2・3時間目  
 7月 3(水) 2・3時間目  
 10(水) 1・2時間目 (着衣泳)

## 6月の生活目標

### 時こくを守ろう

～長い針が〇〇になるまでに  
 チャイム着席～

## 6月の学習予定

国語	・あいうえおであそぼう ・おもちゃとおもちゃ ・おおきなかぶ ・すきなことなあに	・つぼみ ・おおきくなった ・はをへをつかおう	音楽	・はくについてリズムをうとう ・しろくまのジェンカ ・ぶん ぶん ぶん ・うみ
算数	・あわせていくつふえるといくつ ・のこりはいくつちがいはいくつ		図工	・ひかりのくにのなかまたち ・さわってまぜてきもちいい
生活	・わくわくどきどきしょうがっこう ・きれいにさいてねわたしのはな ・きせつとなかよし はるなつ		体育	・鉄棒遊び ・水遊び
道徳	・すみれとあり ・みらいがかいたえ	・めだかのめぐ ・みんなあかちゃんだったよ		

### 《お知らせ・お願い》

○連絡帳にサインを！6月3日(月)よりお子さんが連絡帳を書きます。

連絡帳は読みづらいところがあるかもしれませんが、必ず毎日目を通して、サインか捺印をお願いいたします。「1ねんせいれんらく」でお知らせすることもありますので、併せてご確認をお願いいたします。また、宿題をしたら、間違いがないかをお子さんと一緒にご確認していただき、なるべく早く間違いを直させてください。連絡帳では、以下のように記載します。

①しゅ…宿題 ②も…持ち物 ③れ…連絡 ④て…手紙 ⑤か…家庭数の手紙

○6月の図工で「ひかりのくにのなかまたち」の学習を行います。図工の教科書24, 25ページをよく見て、透明なビニール袋と、使いたい材料を用意しておいてください。もってくる日は1ねんせいれんらくでお知らせします。

○7月の生活で、「なつをかんじよう」の学習を行います。タブレットを活用し、クラスルームに生活科の教科書の写真を載せますので、マヨネーズやケチャップ等の容器かペットボトルのふたに穴をあけたものを無理のない範囲でご準備ください。

○学習用端末タブレットで課題を出します。

学校からの課題は、主に「スマイルドリル」の算数を活用する予定です。使い始める際には、1ねんせいれんらくでお伝えします。